

報道各位

【取材のお願い】 出来上々！三重南紀中晩かん「不知火（デコポン）」出荷が始まりました

J A伊勢三重南紀統一選果場で露地栽培中晩かん「不知火（デコポン）」の出荷が始まっています。

その中でも外観や糖度13度以上、酸度1以下などの厳しい基準を満たしたものは「デコポン」として出荷されます。ジューシーで甘みと酸味のバランスが良く、ヘタの部分が盛り上がっているのが特徴です。ゴツゴツした見た目に反して、手でむきやすく種もほとんどないので食べやすいことから人気が高いかんきつです。

三重南紀地区では約150軒の生産者が約9.5ヘクタールの面積で不知火を栽培しています。「デコポン」の出荷は3月下旬頃まで続き、県内・中京方面を中心に約120トンの出荷を見込んでいます。お忙しいとは思いますが、是非取材をお願いいたします。



デコポン箱詰め出荷作業

日時：2月9日（日）午前9：00～

場所：J A柑橘統一選果場（御浜町下市木 2133）

※取材にお越しいただける場合は、
事前にご一報いただけると幸いです。

※写真の提供も可能です。

【お問合せ先】

伊勢農業協同組合

三重南紀経済センター（広報担当：宇城真由美）

電話：05979-2-1388 携帯：080-3911-3076（前日・当日連絡先） Email: m-ushiro@ise.jamie.or.jp